

# 火災安全 行動のヒント



# 火災安全 行動のヒント

Fire safety behavior tips



# 火災安全

## ！これだけは知っておこう

- ✓ 消火器は目立つ場所に置き、必ず使用方法を知っておきましょう。
- ✓ 避難経路には荷物を置かないようにしましょう。

### 家庭における火災予防

- ・火遊びはしません。
- ・消火器は目立つ場所に置き、必ず使用方法を知っておきましょう。
- ・煙感知器を各部屋に設置し、定期的に作動確認をしましょう。
- ・電気機器の消費電力やコンセントや延長コードの許容電流を確認し、定格容量内で使用しましょう。
- ・使用後には必ずガスバルブを閉め、月に一回以上ガス漏れを確認しましょう。
- ・ベランダの隔て板の前には、避難の際に障害となる物を置かないようにしましょう。

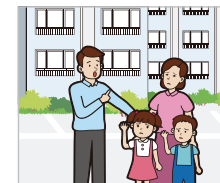


### Tip!

#### 確認しておこう

- ・避難方法や家族で落ち合う場所を決めましたか？
- ・非常用持ち出し袋は用意されていて、その担当者を決めましたか？
- ・連絡方法や誰に連絡を取るかなどを決めましたか？
- ・-隙間を詰める場合は、漏らしたタオルやガムテープを使用しましょう。
- ・避難時に必要なタオルや持ち出し袋は用意されていますか？
- ・緊急避難時、家族で落ち合う場所と連絡先を決めましたか？
- ・屋上の緊急避難所は常にあいているか、ドアに自動開閉システムが設置されているかを確認しましたか？
- ・ドアを閉鎖すると、煙や炎を遅延させます。

### 火災からの避難 火災警報音が鳴るとき



#### ① 非常招集をかけます。

- ・夜間の火災のときには火元を確認しようとせず、「火事だ！」と大声で叫び隣近所に知らせて避難します。

#### ② 避難方法を決めます。

- ・まず、手の甲でドアを軽く触ってみます。もし、ドアノブが熱かったらドアの向こう側にはすでに火が迫っているので、開けてはいけません。
- ・煙が広がる方向やドアノブを確認したら、階段で避難するか、窓から救助を求めるかを決めます。

#### ③ 速やかに避難します。

- ・エレベーターがあっても、途中で止まることがあるので、使用しないで階段を利用します。

#### ④ 119番に通報します。

- ・安全に退避した後は、119番に通報します。
- ・もし携帯をお持ちであれば、必ず避難した後に通報してください。

#### ⑤ 避難後、人数を把握します。

- ・事前に決めた場所に避難できたら、人数を把握します。
- ・一緒に避難した人の中で見えない人がいれば、消防士にお知らせください。

## 火災からの 避難 火災を 発見したとき

### ①火災発生や煙を発見したとき

- ・火災のときは、「火事だ!」と大声で叫び、隣近所に知らせます。声が出ない場合は、非常ベルを鳴らすなどして異変を知らせます。

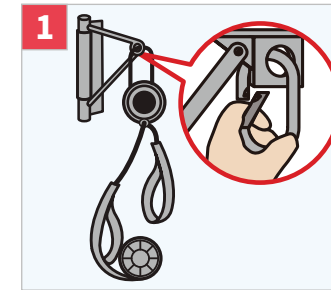


### ②火元を消す初期消火を行うか、避難するかを判断します。

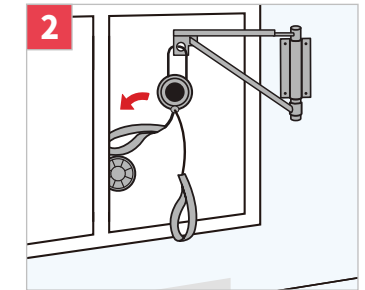
- ・火が天井まで広がっていない場合は、消火器や水をかけて火を消します。
- ・避難するときには、濡らしたタオルや毛布を利用して階段で避難します。
- ・外への避難が困難な場合は、バルコニーの隔壁・緩降器（オリロー）などを利用します。もし、室内に避難所があれば完全に消火された後、外に出ます。

※ 韓国で1992年10月以前に建てられたマンションには避難器具が設置してありません。安全のため、設置するよう呼びかけています。

## 緩降器 (オリロー)の 使用方法



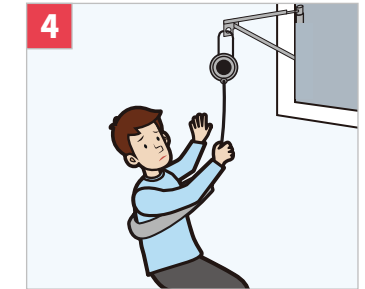
1 调速器の連結部を取付け具に取り付ける



2 调速器を取り付けたら、ロープのリールに巻きとられたがわを外に垂らす



3 ベルト状の着用具に体を通し、抜け落ちないようにリングなどでしっかり締める



4 両手は外壁につけるようにして降下する

## 煙から 身を守る姿勢



1 ハンカチやタオルがあれば口に当てて、煙を吸わないようにする



2 姿勢をできるだけ低くする



3 壁にさわりながら逃げる

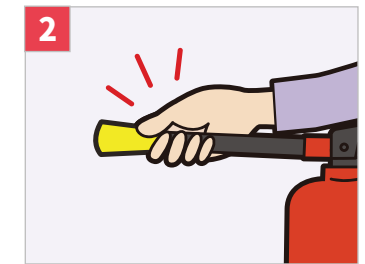


4 逃げたら戻らないで、速やかに避難する

## 火災鎮圧 消火器の 使用方法



1 ピンを抜く



2 ホースを外し火元に向ける



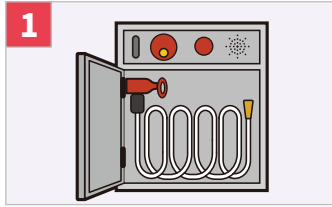
3 レバーを強く握る



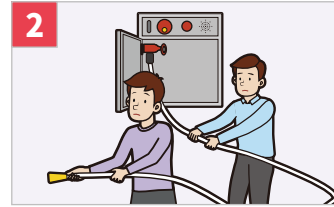
4 しっかりと火に向ける

※ 室内では避難のため、まず出入口を背中にして自分の避難路を確保します。

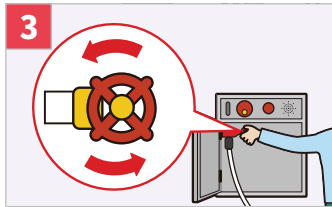
## 火災鎮圧 消火栓の 使用方法



1 消火栓ボックスを開け、ノズルと  
ホースを外す  
(1人がノズル、1人がバルブ操作)



2 火点に向かいホースのねじれをなくし、腰を落とし放水姿勢をとる

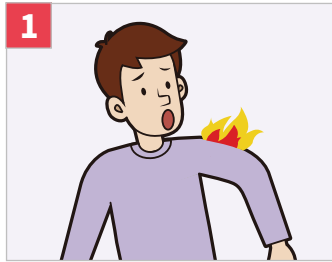


3 ノズル係員の合図で開閉バルブ  
を開け、ノズル係員の反対側で  
ホースの補助に入る

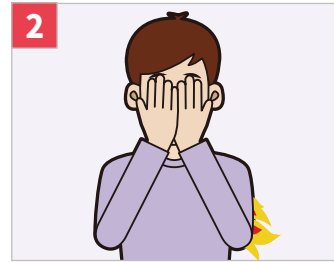


4 ノズルを調節しながら消火する

## 火災鎮圧 服に火が ついたとき



1 ストップ! 走り回らず、静止する



2 火が顔や喉など体の上部に燃え上  
がらないように保護する



3 ドロップ! 静かに地面に倒れる



4 ロール! 引火した部分を床など  
にごすりつけてもみ消す

※ 顔を保護し、煙を吸わないようにする

## 119番 通報の方法



### ① 固定電話

- ① 電話がつながるか確認する
- ② 119番にダイヤル後、送信ボタンを押す
- ③ 消防隊員の質問に答える



### ② 携帯電話

- ① 119番に電話をかける
- ② 消防隊員の質問に答える

[www.119.go.kr](http://www.119.go.kr)



신고하기 >

### ③ インターネット

- ① ウェブサイト([www.119.go.kr](http://www.119.go.kr))にアクセスする
- ② 「通報する(신고하기)」をクリックする
- ③ 名前・電話番号を記入する
- ④ 通報内容を正確に記入する
- ⑤ 登録完了を確認する

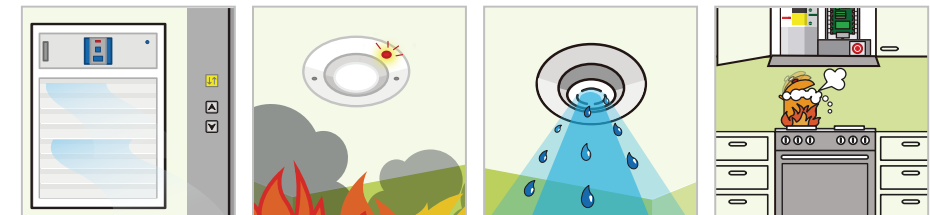


### ④ 公衆電話

- ① 受話器を取る
- ② 「緊急ボタン(赤)」を押す
- ③ 119番に電話をかける
- ④ 消防隊員の質問に答える

## Tip!

### 私たちを守ってくれる消火設備



煙制御システム、火災報知器、スプリンクラー、キッチン専用の自動消火設備など